

教育課程

教育課程表の読み方

幼児教育科の教育課程(カリキュラム)は、共通科目(キリスト教科目、教養科目、健康科目)、および専門科目に分けて示されている。

学生は、卒業に必要な単位数(p. 2)を参照しながら、各自の学修目的が出来るだけ実現するように授業科目を選択し、履修登録を行う。

教育課程の履修上の注意は、それぞれの教育課程表の前に記されているのでよく読むこと。

教育課程表の表記

科目番号	授業科目には科目番号がついている。 共通科目：7001～ 幼児教育科専門科目：3001～ 現代コミュニケーション学科専門科目：8001～(開放科目のみ履修可) 専攻科科目：9001～
ローマ数字	授業科目名の後に記されたI、IIのローマ数字は、授業科目の程度を表す。IIを履修できるのは、すでにIの単位を修得した者、およびそれと同程度の実力があると授業担当教員が認めた者に限られている。
アルファベット	授業科目名の後に記されたA、B、C、D、E、F、Gは授業科目の内容の違いを表す。したがって、Aのついた授業科目を履修しなくてもBのついた授業科目を履修できる。C、D、E、F、Gについても同様である。
履修年次	履修年次とは、その授業科目を履修できる学年の年次を表す。「2」と記されている授業科目は2年次のみ履修が可能である。「1・2」と記されている授業科目は1年次または2年次に履修できる。
開放科目	開放科目とは、他学科の学生が履修できる専門科目のことである。修得した単位は卒業要件単位数に数えられる。開放科目は、専門科目の下に別表で示されている。
併記科目 (2015年度以降入学生)	併記科目とは、共通科目を専門科目として、または専門科目を共通科目として履修できる科目のことである。備考欄に※印を付けて併記先が示してある。 併記科目を履修する際には、専門科目の単位とするか、共通科目の単位とするかWebの履修登録時に画面上で選択すること。

共通科目履修上の注意

共通科目の各分野

共通科目として開設する授業科目は次の各分野に分けられている。

キリスト教
教 養
健 康

このうち、教養の分野の一部を除くすべての授業科目は学科の別なく、すべての学生に選択履修可能な授業科目として開講されている。下記の点に注意をして、履修計画をたてること。

卒業要件単位数

卒業に必要な共通科目の最低修得単位数は（卒業要件単位数）は12単位である。

共通科目のうち以下の科目は卒業に必要な必修科目である。

- 「キリスト教概論」／(2015年度以前入学生)「立教女学院とキリスト教」(2単位)
- 「情報機器の操作」(2単位)
- 「健康科学」(2単位)
- 言語科目(2単位)（「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「朝鮮語Ⅰ」「朝鮮語Ⅱ」「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」のうちいずれか2単位）

上記8単位に加え、以下の教養科目から4単位を修得すること。

2016年度入学生	2015年度以前入学生
● 「いのちと心(2単位)」	● 「いのちと心(2単位)」
● 「女性とキャリアデザイン(2単位)」	● 「女性とキャリアデザイン(2単位)」
● 「地域の文化(2単位)」	● 「地域の文化(2単位)」
● 「情報の倫理(2単位)」	● 「情報の倫理(2単位)」
● 「法と市民(2単位)」	● 「法と市民(憲法含む)(2単位)」
● 「日本国憲法(2単位)」	
● 「現代社会と政治(2単位)」	● 「情報と市民参加(2単位)」
● 「現代社会と経済(2単位)」	● 「現代国際政治経済(2単位)」
● 「情報と市民参加(2単位)」(2016年度休講)	
● 「開発と環境(2単位)」	● 「開発と環境(2単位)」
● 「自然科学概論(2単位)」	● 「自然科学と人間(2単位)」
● 「からだの科学(健やかに生きる)(2単位)」	● 「からだの科学(健やかに生きる)(2単位)」
● 「日本文学(文芸と女性)(2単位)」	● 「日本文学(文芸と女性)(2単位)」
● 「日本文学(メディアと表現)(2単位)」	● 「日本文学(メディアと表現)(2単位)」
● 「アニメーション文化論(2単位)」	
● 「子どもと育児(2単位)」	

2015年度
入学生のみ

※ 上記の他、教職課程及び保育士課程における必修科目もあるので留意すること。
詳細は履修要項 p. 14～「免許・資格について」を参照のこと。

言語の分野

「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」は、幼児教育科の学生のためにのみ開設されている。
「英語コミュニケーションⅠ」を履修した後、それぞれ上級のⅡを履修する場合は、同一担当教員の授業科目を履修することが望ましい。

幼児教育科専門科目履修上の注意

免許状・資格	<p>幼児教育科では、幼稚園教諭免許状ならびに保育士資格取得に関連した科目を中心に、乳幼児の保育、教育に関する科目を開講している。本学を卒業するにあたり、これらの免許、資格は必ずしも必要ではないが、学生が希望する場合、短期大学の2年間で幼稚園教諭2種免許状および社会福祉主事（任用資格）、さらに、専攻科を含めた3年間で保育士資格および児童厚生二級指導員の資格が取得可能である。</p>
各課程	<p>幼稚園教諭2種免許状の取得については、「教職課程」(pp. 14～16)を、保育士資格の取得については、「保育士課程」(pp. 17～19)を、児童厚生二級指導員の資格の取得については、「児童厚生員養成課程」(pp. 20～21)を、社会福祉主事（任用資格）の取得については、「社会福祉主事（任用資格）」(p. 22)を、それぞれよく読むこと。</p>
履修上の条件	<p>幼児教育科で開講している科目の内容については、履修要項に記載されているが、科目によっては受講者数の制限や履修上の条件を設けている場合があるのでよく読むこと。</p>

幼児教育科専門科目教育課程表

	科目番号	授業科目	単位	履修年次	開講数		担当者	備考
					前	後		
必修科目 (16単位)	3001 C	基礎セミナー	2	1	6		小林・真下・森・中村・池田・高瀬・田坂	
	3101 C	幼児教育入門	2	1	6		小林・真下・森・中村・池田・高瀬・田坂	
	3002 C	教育原理 I	2	1	3		高瀬 幸恵	
	3004 C	発達心理学 I	2	1	3		田坂 裕子	
	3006 C	自己表現	2	1	1	1	北島 尚志	
						1	三好 良子	
						1	二木 てるみ	
	3007 C	国語 I (文章表現入門)	2	1	3		真下 美弥子	
	3009 C	教育心理学	2	2	3		小林 玄	
	3010 C	保育原理	2	2	2		森 真理	

	教職	保育士	科目番号	授業科目	単位	履修年次	開講数		担当者	備考
							前	後		
選択必修科目 (24単位)	○		3003 C	教育原理 II	2	1		3	高瀬 幸恵	
	○	☆	3012 C	保育課程総論	2	1		2	菊池 久子	
	○	☆	3102 C	保育内容総論	2	2	1		遠藤・池田・菊池・小林・真下・田坂	
	○	☆	3013 C	保育内容研究A(子どもと環境-人間関係)	2	1		3	森 真理	
	○	☆	3014 C	保育内容研究B(子どもと環境-環境)	2	2	3		菊池 久子	
	○	☆	3015 C	保育内容研究C(子どもの生活と遊び-健康)	2	2	3		鈴木 隆・大江 敏江	
	○	☆	3016 C	保育内容研究D(子どもの生活と遊び-言葉)	2	1		3	杉本 久枝	
	○	☆	3017 C	保育内容研究E(子どもの表現-音楽活動)	1	1		3	田中 功一	
	○	☆	3019 C	保育内容研究F(子どもの表現-造形)	1	1		4	谷口 幸三郎	
	○	☆	3021 C	保育相談支援	2	2	3		野澤 純子	
	○	☆	3022 C	幼稚園教諭論	2	2		2	小林 玄	
	○	★	3023 C	保育方法論	2	2		3	細田 成子	
	○	★	3024 C	視聴覚教育	2	2	2		内海 美由紀	
	○		3025 C	教育実習 I	1	1		1	鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	○		3026 C	教育実習 II	4	2	通年		鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	○	☆	3060 C	教職実践演習(幼稚園)	2	2		1	鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	●	☆	3027 C	基礎造形	1	1	3		谷口 幸三郎	
							3		大沼 蘭	
	●		3031 C	平面造形	1	1・2				2016年度休講
	●	☆	3029 C	幼児体育	1	1		3	鈴木 隆	
	●	☆	3033 C	音楽技能演習 I	1	1		3	田中(功)・本城・飯田・佐藤知・沢里・鈴木(真)	
	●	☆	3034 C	音楽技能演習 II	1	2	3		田中(功)・本城・飯田・佐藤知・沢里・鈴木(真)	
		☆	3039 C	小児保健	2	2	2		大江 敏江	
		☆	3040 C	小児保健演習	2	2		3	大江 敏江	
		☆	3041 C	社会福祉	2	2	2		遠藤 美貴	
		☆	3042 C	相談援助	2	2		3	遠藤 美貴	
		☆	3043 C	子どもの食と栄養	2	2	3		大江 敏江	
		☆	3045 C	障がい児保育	2	2		3	田坂 裕子	
		☆	3047 C	乳児保育	2	2		3	池田 純子	
		☆	3048 C	児童家庭福祉	2	2		2	所 貞之	
	☆	3102 C	保育実習 I A	2	2		1	遠藤・池田・川合・宮澤・奥平		
	☆	3103 C	保育実習指導 I A	1	2		1	遠藤・池田・川合・宮澤・奥平		

○印・・・教職必修科目

●印・・・教職選択必修科目

☆印・・・保育士必修科目

★印・・・保育士選択必修科目

	教職	保育士	科目番号	授 業 科 目	単 位	履 修		開 講		担 当 者	備 考
						年次		前	後		
選 択 必 修 科 目 (24 単 位)		★	3005 C	発達心理学Ⅱ	2	1・2		1	小林 玄	2016 年度休講	
		★	3008 C	国語Ⅱ	2	1・2		1	真下 美弥子		
		★	3037 C	幼児教育・保育の国際的展望	2	2		1	森 眞理		
		★	3038 C	地域子育て支援論	2	2	1		池田 純子		
		★	3050 C	児童文化A	2	1・2	1		河野 優子		
		★	3051 C	児童文化B	2	1・2	1		河野 優子		
		★	3052 C	教育哲学	2	1・2	1		高瀬 幸恵		
		★	3053 C	キリスト教教育	2	1・2	1		田中 かおる		
		★	3054 C	児童文学	2	1・2	1		高根沢 紀子		
		★	3055 C	子どもと民俗文化A	2	1・2	1		真下 美弥子		
		★	3056 C	子どもと民俗文化B	2	1・2					
		★	3057 C	子どもと絵本	2	1・2	1	1	勝尾 栄		
		★	3060 C	音楽Ⅰ	1	1・2	1		岩崎 真実子		
	★	3061 C	音楽Ⅱ	1	1・2	1		岩崎 真実子			

○印・・・教職必修科目 ●印・・・教職選択必修科目 ☆印・・・保育士必修科目 ★印・・・保育士選択必修科目

幼児教育科の学生が卒業要件単位として履修できる現代コミュニケーション学科専門科目（開放科目）

	教職	保育士	科目番号	授 業 科 目	単 位	履 修		開 講		担 当 者	備 考 ※併記科目
						年次		前	後		
開 放 科 目			8031	中国語中級Ⅰ	1	2		1	馮 小喆	※共通科目教養 (2015年度以降入学生)	
			8032	中国語中級Ⅱ	1	2		1	馮 小喆		
			8038	文章表現A（小論文）	2	1・2		1	原田 桂		
			8039	文章表現B（ビジネス文書）	2	1・2	1	1	高根沢 紀子・原田 桂		
			8042	日本文学（文芸と女性）	2	1・2	1		高根沢 紀子		
			8043	日本文学（メディアと表現）	2	1・2	1		高根沢 紀子		
			8067	情報処理演習（ワード）	1	1・2	1	2	佐々木・大野・植竹		
			8068	情報処理演習（エクセル）	1	1・2	1	1	大野 志郎・植竹美乃里		
			8069	情報処理演習（パワーポイント）	1	1・2	1		大野 志郎		
			8073	海外フィールドワーク	2	1・2	1	1	花野 泰子・宮本めぐみ		